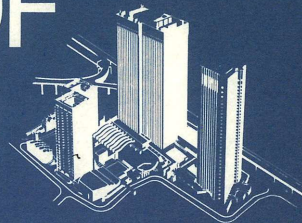


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

March 20, 1987 No. 22

今年度のターゲット (M.A.T.カバラスRI会長)

ロータリーは希望をもたらす

ROTARY BRINGS HOPE

○ 本日の予定

昭和62年 3月20日 (第23回)

本日の卓話はありません

○ 田中武君記 ○

娘達の試験も終わり、久しぶりに外で食事をしようということになり、このような機会に父親の格好良さをみせようと家族が行ったことのないちょっと豪華なイタリアンレストランへ。

広い洒落たスペースでテーブルを回るイタリア男性のカンツォーネを楽しみながら、ゆったりと食事を始め、少々ワインも回った頃、まめまめしく気配りしてくれる外人に、料理の旨さ雰囲気の良さを感謝しようと、声を掛けたところ、この老人が社長のS氏。ふと、襟元を見るとロータリーのバッジ。

上の娘はミスジャパン、下の娘はミス東京と褒められ、妻にはイタリア製のポットに挿した薔薇の花がプレゼントされ、「パパ、ロータリーに入って良かったね」と幸せな一夜を過ごすことができ親父の面目躍如。

ロータリー万歳！ しかし、娘達よ！イタリア男性には気をつけるべし。

昭和62年 3月13日 (第22回)

◎卓話「事件を通じて見る現代の教育問題」 河原勢自君／法律事務所々長
司会：田辺 賢三 会長

♪ロータリーソング：奉仕の理想 / ソングリーダー：松尾治樹 君 (東京南RC)
ニコニコBOX 紹介：石坂二郎 君 来客紹介：吉田用親 君

出席状況	会 員	33 名中	出席	28名	欠席	5名
	来 客	9 名		(都内 8名 地方 1名)		
	ゲスト	2 名		○ 会員出席率	85%	

○お誕生日／ 保科 正君 (3.18) 山下 忠治君 (3.20) 武下 朗君 (3.22)

◎ニコニコボックス

順不同・敬称略

東京新南RC

渡邊 治 入会記念
 保科 正 45才になりました
 沖 宏之 先週ソングリーダーを南クラブの鎌田さんをお願い申し上げました 又新南のメンバーの方々に感謝します
 斉藤 茂之 出張の為、先週、先々週と欠席致しました
 河原 勢自 先週一杯、悪性の風邪に悩まされました全快を祈願して
 武下 朗 無事認証式伝達のあいさつが終了したので
 宮本 正祥 チャーターナイトの案内では田島さん、中野さん、武下さん、吉田さんにお世話になりました

 本日の合計 7件 28,000 円

それぞれ、多額のご寄付を頂きました。有り難うございます。

◎来 客

Visitors

小泉 吉助	山梨 大月RC	山十産業 銚子	社 長
松尾 慶助	東京 城西RC	川崎汽船 銚子	常 務 取 締 役
和田 光秋	東京 西南RC	イベリア航空会社 日本支社	支社長
子安 敏三	東京 南RC	銚子 安	代 表 取 締 役
浅野 五郎	〃	浅野総業 銚子	社 長
関本 忠弘	〃	日本電気 銚子	社 長
戸川 正悟	〃	広森産業 銚子	取 締 役 会 長
松尾 治樹	〃	銚子松尾楽器商会	代 表 取 締 役 社 長
松島 義昭	〃	写真印刷 銚子	社 長

Guests

二宮 利泰 佐藤会員ゲスト
 三谷 恭三 村川会員 〃

◎ 6 2 年 3 月 臨 時 理 事 会 議 事 録

日 時：3月13日（金） 13:40 ～ 14:00

場 所：東京全日空ホテル

出席者：田辺会長 田島会長エレクト 中野、沖、斉藤、佐藤（定）理事
 川鍋幹事 保科副幹事

決 議 事 項

1. 会員増強の件

新入会員候補者 1 名受付承認

渡邊 治君／銚子東京銀行 監査役（S59 ～ S61西独 ジュッセル南RC会員）

以 上

事件を通じて見た現代の教育問題

河原 勢自君

河原勢自法律事務所々長



記 録／スピーカー

卓話としてお話したものの大筋のみを書いてみます。

卓話でお話した通り表題の問題に関心を持ったのは川崎で起きた事件がきっかけでした。川崎の事件は一族一家すべて高学歴のエリート家族の中で起き、事件の子備校生が通常の犯罪者とは違って性質温順・知脳優秀の「よい子」であったことが世間を驚かせ、戦後の青少年の教育の歪みや問題点が、集約的に現れたのではないかとの結論に至ったものでした。

最近の少年等の心理調査の結果、以前と異なる明らかな特徴として次の諸点が指摘されています。「我儘、自己中心的、自主独立性欠如、他人への共感がない、ねばりがない、困難耐性がなくすぐ挫折する。」等々です。

いずれも重要な問題ですが、困難に耐えられず、すぐ挫折すると云う所が第一の問題と考えられます。今の子供は、生れたときからすべてが与えられ、欲しいと思えばすべてが叶えられています。その結果、自分の思い通りにならない情況に遭うと、非常に苛立ち、狼狽して、心理的に落こみ行動のコントロールを失ってしまうのです。

何でも思い通りに充足している子供が、はじめて遭遇する困難状況は、進学や成績問題です。この困難に遭うと子供は対応力を失ない非行化に走り、あるいは無行化に至るわけです。この無行化と云うのは困難に遭うと、それを解決するのではなく、自分から一切の行動や反応をしなくなることで転化する行動です。無気力、無感動、無反応として現れます。無行は、一見表面的には、何の問題も生じないが内部に未解決のストレスが充満しているため、わずかなきっかけで爆発するわけです。これが今回の事件でした。

現代の子供が何故、前述の様な心理的特徴をもっているのか？

その原因は子供が人間として正常な心理的・精神的発育をとげていないからなのです。人を含めて生物には成長に合せて発達課題と云うものがあり、これを自然のうちに身につけ、成長するのです。生物の成長と行動を形成させる最も必要なモチベーションは課題が与えられることです。空腹を感じると、食物を入手しようとする刺激が働き、行動を起し、行動の結果充足し、その満足が次の行動の動機づけとして作用し、この繰り返しにより生物は必要な行動と心理を身につけるわけです。更に人間は集団を形成して成長します。その中で同情、共感、悲喜等の感情や対人関係を身につけて行くわけです。現代の子供にこの種の行動や、感情が欠けているのは、その形成を促す環境自体が欠落しているからなのです。子供の生活の中から集団の遊びが消え、自ら欲したり、行動しなくてもすべてが与えられてしまう「よい環境」の中で、身体と体重のみが増加していると云うことになるわけです。

我々世代が戦後の荒廃と欠乏の中で希った事、すなわち「子供にだけは飢えを感じさせたくない、子供にだけは楽をさせたい」と云う夢が叶った現在、その夢自体の潜在的欠陥として、人間らしい行動と感情を欠いた子供が育っているのです。我々の抱いてきた理想としての豊かな家庭と云うものが、ことによると根本的に間違っていたのではないかと云う反省が必要になっているのではないかと思います。算数や理科と云う教育でなく人間としての教育は、社会、家庭の中で子供が自然に身につけて行くものです。その場合の「よい家庭」とは父が働き母が努力する、すなわち行動することで何かが達成されて行く家庭であり、社会とは、子供達が子供達だけの集団の中で、共感や同情、思い通りに行かないことに耐える心、全体の中で自分のなすべき役割等を感じ得させられる社会です。子供等に「生」とは「行動し人と関って調和して行くことであり、それが喜びなのだ」と云うことを理解させて行くことが必要と思われます。 以 上

○ 次週の子定

昭和62年 3月27日 (第24回)



卓 話 イニシエーションスピーチ

『石 鹼 も の が た り 』

丸山 忠典君／中央物産㈱副社長

親 睦 活 動			S . A . A .		
受 付	来 客 紹 介	会 計	日 付	ニコニコボックス	会 場
宮 本 四分一	丸 山 武下	佐 藤 山下	3/27	馬 場 山田	保 科 青野 安 藤 馬場
吉 田	飛 島 岩上	宮 本 石川	4/ 3	河 原 山川	石 坂 入沢 河 原 田中 三 溝 以上全員で
中 野 岩上	山 下 四分一	平 井 丸山	4/17	田 中 青野	
佐 藤	吉 田 石川	岩 上 武下	4/24	安 藤 石坂	
丸 山	宮 本 平井	吉 田 飛島	5/ 1	入 沢 三溝	

会長：田辺賢三 副会長：村川 優 幹事：川鍋達朗 会報編集者：斉藤茂之

東京新南ロータリークラブ

事務所々在地： 東京港区赤坂 2-22-19南部坂アネックス 201 号

電 話： 505-5976 (ファクシミリは同番で切り替え)